

## 社員への運動促進施策が評価され、 スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」に認定

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下当社）は、従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取り組みを実践しているとして、令和元年度「スポーツエールカンパニー」に認定されました。

今年11月に東京都スポーツ推進企業認定制度に基づいて認定された、令和元年度「東京都スポーツ推進企業」に引き続き、当社のウォーキング促進やサークル活動支援といった社員への運動促進施策が評価されました。

当社はこれからも「健康宣言」にならい、「Road to 100」100歳でも元気な体でいられることを目指し、社員の健康保持増進のために社員のスポーツ活動の支援や促進に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

【スポーツエールカンパニーとは】



スポーツ庁では平成29年度より、運動不足である「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取り組みを行っている企業を「スポーツエールカンパニー」として認定しています。

本年度は当社を含む533社が認定されました。

※スポーツ庁ホームページより

【参考：東京都スポーツ推進企業】

[https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/company/suishin\\_2019.html](https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/company/suishin_2019.html)

【参考：コカ・コーラ ボトラーズジャパン健康宣言】

### コカ・コーラ ボトラーズジャパン健康宣言

『Sawayaka Style』

～“Road to 100” 100才でも元気な体を目指して～

コカ・コーラ ボトラーズジャパンは、みなさまの日々の暮らしに寄り添う企業として、常に健康を第一に考え、幅広い世代のニーズと嗜好に合った価値ある商品・サービスを提供します。

そのためには、社員自らが活動的かつ健康的なライフスタイルを送り、安心して・楽しく働くことが大前提であると考えます。

社員一人ひとりが自律的な健康保持・増進活動を行うことを責務として認識し、会社と健康保険組合が一体となって健康保持・増進に向けたあらゆる取組みを進め、「健康第一」の企業風土醸成をはかります。